

除雪グレーダ（3.7m級）仕様書

概要

この仕様書は、除雪グレーダ（3.7m級）に適用するもので、納入機は下記に定める性能、諸元、各部構造その他の条件を満足するほか、道路除雪作業の使用に耐え得る十分な耐久性、信頼性及び良好な操縦性能を有するものとする。

納入機は運輸省令昭和26年第67号（以降の改正分を含む）「道路運送車両の保安基準」に適合するもの、かつ平成17年法律第51号「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」に適合するものでなければならない。

ただし、平成26年特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律施行規則等一部改正の基準値に適合した排出ガス対策型建設機械とする。

ここに明記されていない箇所については、発注者（以下「甲」という。）と受注者（以下「乙」という。）が協議の上、決定するものとする。

1 目的

除雪グレーダは、降積雪時における道路交通の確保を目的として、道路上における一般除雪、拡幅除雪、交差点処理等の除雪作業に使用するものである。

2 購入数量

1台

3 性能（JCMAS T005 性能試験）

- | | |
|---|----------|
| (1) 除雪幅（推進角60度において） | 3.2m以上 |
| (2) 最大除雪高さ（新雪 $\rho=0.08\text{ t/m}^3$ 、除雪速度15km/hにおいて） | 0.15m以上 |
| (3) 切削能力（ブレード線圧） | 19kN/m以上 |
| (4) 最大けん引力 | 100kN以上 |
| (5) 走行速度（回送時） | 45km/h以上 |
| (6) 運転室内騒音レベル | |

「騒音障害防止のためのガイドライン」（厚生労働省平成4年10月1日、基発第546号）第I管理区分に準ずる。（測定方法はJCMAS H011の機械定置時による。）

4 主要諸元

- | | |
|------------------|------------|
| (1) 全長（走行姿勢） | 10,000mm以下 |
| (2) 全幅（車体本体） | 2,700mm以下 |
| (3) 全高（黄色灯火上端まで） | 3,800mm以下 |
| (4) 最低地上高 | 240mm以上 |
| (5) 車両総質量 | 20,000kg以下 |

なお、「9 付属装置及び付属品（2）車両総質量に含まないもの」以外は、本車両総質量に含まれるものとする。

- | | |
|------------------------------|--------|
| (6) 最小回転半径（最外側車輪中心）車体屈折機能使用時 | 8.0m以下 |
| (7) 乗車定員 | 1人 |

5 車体

(1) 機関

形式 水冷、ディーゼル機関

定格出力 最高速度段において（可変） 160kW 以上

(2) 動力伝達装置

前後進、速度段の切換え操作が円滑にできる構造とする。

(3) 車軸

前車軸 油圧リーニング機構

後車軸 タンデム機構

(4) タイヤ

形式 スノータイヤ

(5) かじ取装置

形式 ステアリングハンドル・全油圧式、または電気油圧式

(6) フレーム

形式 油圧屈折式

(7) 運転室

構造 全鋼製密閉形

窓 (前・上) 熱線入りガラス・熱線入りガラスドア

(前・後) 冬用ワイパーブレード付

6 除雪装置

(1) 構成

鋼板溶接構造 ブレード、サークル、ドローバ

(2) 作業動力装置

油圧式、操作弁式（7系統以上）

(3) 能力

サークル回転角度 左右各 130 度以上

ブレード昇降範囲 地下 250 mm以上、地上 250 mm以上

ブレード横送り長さ 左右各 500 mm以上

切削角調整装置 油圧式

安全装置

ブレードに過大な負荷や衝撃が加わった場合、(スリップクラッチ等によりその力でサークルが自由に回転し、各部の損傷を防ぐ装置を有すること。

(4) 全幅

3,700 mm以上

(5) 全高

530 mm以上

(6) 切刃

JIS D6101 又は準じる特殊切刃（側刃付）

7 計器類

(1) 燃料系

1 式

(2) 機関油圧計又は機関油圧警告灯

1 式

(3) 機関水温計

1 式

(4) 充電警告灯

1 式

- | | | |
|---------------------------|--|-----|
| (5) 機関回転計（運行記録計組込型も可） | | 1 式 |
| (6) 運行記録計（90km/h 以上、7 日計） | | 1 式 |
| (7) アワーメータ | | 1 式 |

8 照明装置類

- | | | |
|---------------|-----------------|-------|
| (1) 前方作業灯 | | 2 灯以上 |
| (2) 後方作業灯 | | 1 灯以上 |
| (3) 前部霧灯 | | 2 灯 |
| (4) 室内灯 | | 2 灯 |
| (5) 黄色灯火（散光式） | 前 全幅 500 mm以上 | 1 灯 |
| | 後 全幅 1,100 mm以上 | 1 灯 |

9 付属装置及び付属品

(1) 車両総質量に含むもの

- | | | |
|--------------------------|--|-------|
| バックブザー | | 1 式 |
| エアコン | | 1 式 |
| AM・FM ラジオ | | 1 式 |
| 熱線サイドミラー（左右） | | 1 式 |
| シガーソケット（DC12V 又は 24V） | | 1 個以上 |
| リアビューカメラ | | 1 式 |
| ウインドウォッシャー前・後（電動式） | | 1 式 |
| 標識板（300×570 mm以上、車体後部取付） | | 1 式 |
| 床マット | | 1 式 |

(2) 車両総質量に含まないもの

- | | | |
|------------|--|-----|
| 標準付属工具 | | 1 式 |
| 取扱説明書（電子可） | | 2 部 |
| 部品表（電子可） | | 2 部 |
| 履歴簿 | | 1 部 |
| タイヤチェーン | | 1 式 |

10 塗装

国土交通省建設機械塗装基準による。

11 検査

完成検査は、寸法、外観、溶接その他組立状況を検査し、さらに車両及び作業装置類の動作等の確認を行い、全般的な機能を検査する。

検査に要する器具、人員等は、乙において準備するものとする。

12 保証

納入後 1 箇年以内に設計製作上の欠陥によるものとみなされる故障が発生した場合には、乙は無償修理を行わなければならない。ただし、製作会社等が別に定める補償期間が 1 箇年以上にわたる場合はそれを適用する。

特に重大な故障が発生したときは、上記期間経過後であっても、甲と乙が協議の上、乙に無償修理を行わせることがある。

13 その他の事項

(1) 製造年月日等の指定

納入機は新品でなければならない。

(2) 灯火の取付方法の指定

黄色灯火の取付方法は、次のとおりとする。

ア 黄色灯火の規格、取付位置については、「道路維持作業用自動車及び道路管理用緊急自動車の取扱いについて（昭和 55 年 6 月 5 日付け、建設省機発第 473 号（以降の改正分を含む）」に準じるものとする。

イ 黄色灯火は、運転室又は作業装置上部に堅固に取付、黄色灯火の重量、振動に耐えるよう取付部分に必要な補強を行うものとする。

(3) 提出図書の言語の指定

取扱説明書など提出を義務づけられた図書に使用する言語は、日本語とする。

(4) 緩和申請等について

本履行にあたり、車両登録、基準緩和の申請及び道路維持作業車の申請・届出については乙が行うものとする。また、これらにかかる費用は乙の負担とする。ただし、これにより難しい場合は甲の指示を受けるものとする。

(5) 承諾仕様書及び図面の作成

乙は製作にあたり製作仕様書及び図面（一般図程度、塗装図、軌跡図）、製作工程表により打合せを行い、甲の承諾を受けるものとする。

14 納入場所

納入時期に応じて納入場所を別途指定する。

15 納期

令和 6 年 3 月 15 日までとする。

廃車（または下取り）車両

令和5年6月現在

種別	大型特殊	備品番号	9500016
型式	GD40A2	取得区分	取得
車台番号	G40A24034	車名	小松
車体の形状	グレーダ	購入年月日	昭和63年11月8日
走行距離	21,342.2 km	次回車検満了日	令和6年12月3日

